

# SETOUCHI

## もくじ — Infomation —



**特集 PICK UP!!** 今の特集では、2020年度町内各小中学校の入学式の模様をお届けします。入学式が行われた各小中学校からご提供いただいたお写真を掲載していますので、瀬戸内町の子供たちの門出を是非、ご覧になってください。

**表紙 PICK UP!!** 今月の表紙は、薩川小学校入学式での一コマです。先生方そして在校生が花道を作り、その中を緊張した面持ちで、そして力強い眼差しで、凛々しく歩いて入場している姿がかっこいい一枚です。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます♪

- P.02 もくじ — Infomation — 見たい情報を瞬時に探せるようにもくじを追加しています！
- P.03 教育コラム “めばえ”
- P.04 2020年度入学式特集
- P.07 町立図書館だより 新着図書のお知らせ
- P.17 男女共同参画 Vol.13 ～自分らしくいきいきと～
- P.18 まちの出来事 - Events of the town -
- P.22 古高だより 古高生の活躍をご覧ください！
- P.23 戸籍の窓
- P.23 5月の当番医のお知らせ
- P.24 今月の独り言 「君の名は…」

へき地保育所より

# めばえ

## 「命の育ちに向き合う時」

5月  
246号

担当者

教育委員会  
社会教育課  
生涯学習係  
岩永由希子  
☎0997-  
72-2905

幼い子どもたちの人としての器は広く深く・・・周りにいるどんな存在の相手でも丸ごとありのまま「善い部分」も「そうでない部分」も受け入れます。大人は「子を育てる」と言ってしまうがちですが、子どもは自ら育っていきます。その側で見守りながら、共に過ごすことによって、実は「子の存在で大人も育つ」のだと感じます。「子育て」期は、親が自分とは別の人格である我が子と密に向き合う中で、今までは違う価値観や感覚を身につけ、親が「新に育つ」時期だと強く思います。

子どもという存在に対して全てのことをやってあげないといけないと思ってしまうがちですが、幼い命と向き合っているとその存在が「やってみたい」「できるかな」という探求心・好奇心の塊だと気がつきます。

意思を大切に尊重して「対等」に向き合っているという気持ちでいることがとても大切です。

「小さな人」の育ちを支える時、この子のためにできる「できる限り良いこと」はなんだろうと考え、環境を整え、良いとされていることを学ぼうとします。我が子に願いや想いを持つことは自然なことですが、その想いを描く姿は、本人の望む生き方と一致するわけではなく、あくまでも私たち大人が思う姿であり、そこに隠れてしまっている「実は自分

のため」という考えを持っていることも大切です。

我が子が自分の人生を自分で選んで歩いていけるよう、支えるときに環境を整えたり、学ぶこと・知ること・意識が向きすぎて、我が子の本来の姿を見失っては本末転倒です。

その子の生まれ持った特質や持ち味を見つめ、心地よい距離を保ちつつ、どのように向き合っていくのか・・・大人が学んだこと・知ったこと・整えたことで納得してしまわず大切とされていることの真意を理解し、自身の考えに落とし込み、どれだけ自分たちに合わせてアレンジし、オリジナルとできるかが、本当に大切な部分ではないでしょうか。

(以前、家族で瀬戸内町に移住しておりました。その当時の子育てや、島での経験は生きる上での財産となつております。現在は京都でそよかぜ幼稚園の園長をしております。)

そよかぜ幼稚園 園長 小笠原直花

このような向き合い方をして過ごすことで、親と子が共に育ち合い、子どもは自由と責任を持って社会に飛び立てるのかもしれない。

子どもたちがどんな特質や魅力を持った人格に育つのか楽しみます。

6月のお知らせ

諸鈍保育所です。

# 祝入学おめでとう!

令和2年4月に町内各地の学校で入学式が行われました。  
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。  
ドライバーの皆様は特に、通学・下校時間帯の注意をお願いします。  
勉強にスポーツに遊びにキバレ～、子どもたち♪

■令和2年度入学者数 | 小学校 73名、中学校 68名

※各学校から提供いただいた写真を掲載しています

## 諸鈍小中学校



## 古仁屋中学校



## 阿木名小学校



## 阿木名中学校



## 伊子茂小中学校



## 西阿室小学校



## 古仁屋小学校



## 油井小中学校



## 薩川小学校

